



## 対象経費

(活動の実施に要する費用)

区分	経費	上限
①賃金	常勤職員賃金 (※2025年度:戦略プロジェクトのみ対象 2026年度以降:全メニュー対象)	
	常勤職員の賃金	アルバイト賃金と合計して、助成対象経費区分「①賃金」が助成金要望額の50%以内
	アルバイト賃金	
	非常勤スタッフのアルバイト賃金	1,200円/時間 年間: 要望額により異なる
	口案件代理人のアルバイト賃金	1,800円/時間 年間: 36万円以内
	若手プロジェクトリーダー活動推進費 (※継続団体のみ)	
②謝金	団体と雇用関係にある助成活動のプロジェクトリーダーの賃金	1,800円/時間 年間: 要望額の50%以内かつ360万円以内
	謝金 (※当該団体の有給の役員への謝金は助成対象外)	
	講師・専門家等への謝金	20,000円/日
③旅費	原稿執筆謝金	2,400円/1ページ (400字詰め原稿用紙)
	交通費:航空運賃(エコノミークラス)、鉄道・バス・船舶等の運賃、空港使用料等	
	宿泊費(食費・手当は対象外)	国内: 8,700円 又は 7,800円/人泊 海外: 11,600円 ~ 19,300円/人泊
④物品・資材購入費	その他:高速道路代、ビザ・パスポート発給費、旅行保険等	
	機材購入費・資材購入費・書籍購入費(④の合計は要望額の50%以内まで) 報告書作成に要する文献、植樹活動に係る苗や肥料等	
⑤借損料・役務費	借損料	
	会場費(飲食に係る経費は対象外)	国内: 200,000円/日 海外: 50,000円/日
	機材借料	
	役務費	
	通訳料	同時通訳: 80,000円/人日 逐次通訳: 45,500円/人日
	翻訳料	日本語訳: 5,000円/頁 その他語訳: 8,000円/頁
	印刷費	
	車両: ガソリン代、車両借料、駐車代	
	外部委託費(要望額の50%以内)	
	調査等業務委託費	
⑥事務管理費	建築物の工事費	
	設備等の設営費	
活動基盤強化費 (※2025年度:戦略プロジェクトのみ対象 2026年度以降:全メニュー対象)	管理費(事務用品費・通信費・郵送費・手数料)	(①~⑤の合計額の10%以内)
	助成終了後も活動の規模や成果が拡大し、助成事業が継続し、団体が成長できるための活動の基盤を強化するための経費	要望額の概ね1割程度まで(活用は任意)

(※)「上限」とは、助成金として申請できる上限を指します。

(※) 非常勤スタッフのアルバイト賃金について

アルバイト賃金総額の年間累計額上限は、要望額が400万円以下の場合は合計115万円、400万円を超え800万円以下の場合は合計172万円、800万円を超える場合230万円となり、いずれの場合もアルバイト1人あたりの年間累計額上限は115万円となります。

(※) 常勤・非常勤の定義について

常勤: 要望団体と雇用関係にあり、週4日ないし月15日以上の出勤で、週32時間以上勤務している者。非常勤: 上記の定義にあたらない者。

## 地球環境基金とは

地球環境基金では、民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動に対して毎年助成を行っています。

助成の資金は、国からの出資と民間企業や一般の方々からの寄付金で基金を設け、その運用益と国からの運営費交付金で成り立っています。また、地球環境基金は、有識者による委員会の助言を得て運営されています。

### 年間スケジュール



### 助成金説明会・オンライン個別相談会

全国8地域(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)で助成金説明会を開催します。活動地域以外の地域の説明会にも参加していただけます。また、10月上旬~11月上旬には、オンライン個別相談会を開催します。詳細は、地球環境基金ホームページ・SNSをご確認ください。



### 提出書類

※詳細は「2025年度助成金募集案内」をご確認ください。

#### 1) 助成金交付要望書

#### 2) 添付資料

- ①「団体の定款又は規約」(※1)
- ②「理事会、役員会等団体の意思決定をする機関の構成員名簿」(※1)
- ③「過去3年間の団体の収支」(2022年度・2023年度決算書、2024年度予算書)
- ④「その他活動実績、活動概要を示す資料」(※1)
- ⑤海外団体の場合、「事務委任状」及び「代理人の資格に関する書類」
- ⑥戦略プロジェクト(政策課題協働型) 応募書(※2)
- ⑦戦略プロジェクト(地域協働型) 応募書(※3)

※1: 前年度から継続して助成を受ける団体は、変更があった場合のみご提出ください。

※2: 「戦略プロジェクト(政策課題協働型)」応募団体のみ

※3: 「戦略プロジェクト(地域協働型)」応募団体のみ

### 要望書提出方法

要望書の提出は「地球環境基金助成金申請システム」にて受け付けます。右記のウェブサイトからアクセスし、マイページを取得してください。

<https://jfge.erca.go.jp>

#### 受付期間

2024年11月11日(月) 正午 ~ 2024年12月2日(月) 13:00

・郵送、持参、メールによる要望は原則受付できません。

・必須項目の未入力など、入力内容やアップロードファイルに不備がある場合は提出完了いたしません(システム上「エラー」表示となります)。また、受付終了時間の間際はアクセスが集中し、提出までに時間がかかる可能性があります。提出の際は、時間に余裕を持って作業するよう心掛けてください。

・書類に不備がある場合、審査の対象とならない場合があります。



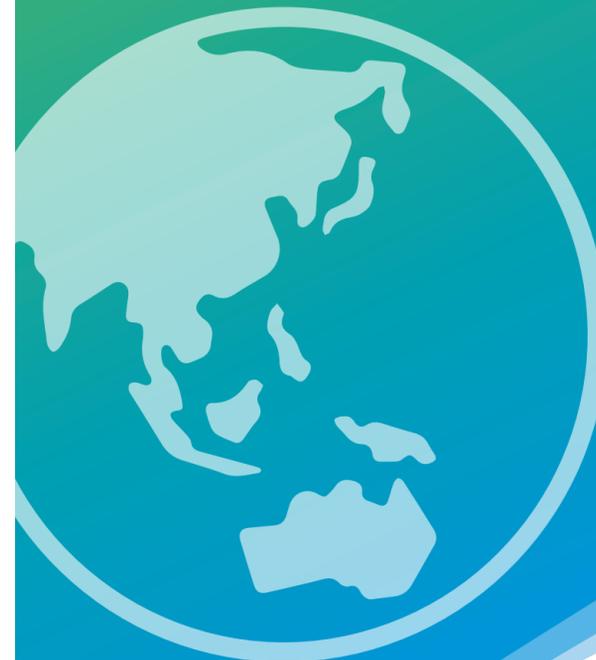
# 2025年度 地球環境基金助成金 募集のご案内

### 応募期間

2024年11月11日(月) 正午 ~ 2024年12月2日(月) 13:00

### 助成対象期間

2025年4月1日(火) ~ 2026年3月31日(火)





# 地球環境基金 助成金概要

※詳細は2025年度助成金募集案内をご確認ください。

## ●対象となる団体

- 1 特定非営利活動法人**
- 2 一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人**
- 3 任意団体** (ただし次の条件を全て満たす非営利の団体に限る)
  1. 定款、寄付行為に準ずる規約を有している。
  2. 団体の意思を決定し、要望に係る活動を執行する組織が確立していること。
  3. 自ら経理し、監査することができる会計組織を有すること。
  4. 活動の本拠としての事務所を有すること。
  5. 活動の実績等からみて、要望に係る活動を確実に実施することができると認められること。

※企業・地方公共団体は対象外です。

## ●対象となる活動分野

- |               |                   |                          |
|---------------|-------------------|--------------------------|
| a. 自然保護・保全・復元 | e. 脱炭素社会形成・気候変動対策 | i. 総合環境保全活動              |
| b. 森林保全・緑化    | f. 循環型社会形成        | j. 復興支援等                 |
| c. 砂漠化防止      | g. 大気・水・土壌環境保全    | k. その他の環境保全活動            |
| d. 環境保全型農業等   | h. 総合環境教育         | ※活動分野は審査の過程で変更する場合があります。 |

## ●活動形態

- 実践活動
- 知識の提供・普及啓発
- 調査研究
- 国際会議

## ●対象地域

日本国内  
開発途上地域

## ●活動区分

**イ案件：** 国内民間団体による開発途上地域の環境保全のための活動

**ロ案件：** 海外民間団体による開発途上地域の環境保全のための活動

**ハ案件：** 国内民間団体による日本国内の環境保全のための活動

※開発途上地域の定義はDACによる援助受取国・地域リストに明記されている地域とします。



# 助成メニューの紹介

## 今年度新設メニュー

	通常助成		戦略プロジェクト		つづける助成 (継続2年目・3年目のみ)	ひろげる助成 (継続2年目・3年目のみ)	フロントランナー助成 (継続2年目以降のみ)	プラットフォーム助成 (継続2年目・3年目のみ)	特別助成 (地域循環共生圏) (継続2年目のみ)	LOVE BLUE助成 (企業連携プロジェクト)
	基礎型 (旧はじめる助成)	発展型 (旧つづける助成、旧ひろげる助成)	政策課題協働型	地域協働型						
<b>概要</b>	団体の創意工夫のもと、新たな環境保全活動に挑戦しようとするものを支援	団体の環境保全活動を定着させ、組織の成長と社会課題解決を目指すものを支援	政策課題について、市民社会に期待される活動と連携して取り組むものを支援	環境問題を含む複合的な地域の課題への取組を通じて持続可能な地域づくりに向けた地域の担い手づくり、仕組づくりへの支援	地域に根ざすことなどを目標して始めた活動が、継続し、持続的な活動へと定着することを支援	課題解決能力等に磨きをかけ、より効果的な活動の展開を実現し団体組織のステップアップを目指すための支援	日本の環境NGO・NPOが中心となり、市民社会に新たなモデルや制度を生み出すための支援	日本の環境NGO・NPOが他のNGO・NPO等と横断的に協働・連携し特定の環境課題解決のために大きな役割を果たすことを目指す支援	地域循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業、様々な関係者と連携・協働して、環境・社会・経済の統合的課題解決を目指す活動の準備・基盤づくりを支援	(一社) 日本釣用品工業会からの寄付を原資とした水辺の環境保全を目的とした企業連携プロジェクト
<b>助成期間</b>	1年間	最大3年間  (通常助成(発展型)を連続して6年間受けた団体は、助成終了後2年間は新規助成メニューに要望することができません。ただし、戦略プロジェクトへの応募は可能です。)	最大5年間	最大5年間	最大3年間 (1団体1回限り)	最大3年間  (ひろげる助成を連続して6年間受けた団体、ひろげる助成と通常助成(発展型)を連続して6年間受けた団体は、その後2年間は本基金の助成金に要望することができません。ただし、戦略プロジェクトへの応募は可能です。)	最大3年間  (要望時に5年間の活動計画を提出の上、進捗状況及び第三者評価の結果によっては、最大5年間までの助成が可能です。フロントランナー助成を受けた団体は、その後2年間は本基金の助成金に要望することができません。ただし、戦略プロジェクトへの応募は可能です。)	最大3年間  (国際会議等ターゲットとする年が明確な場合、その年まで延長を認めることがあります。その後は同一課題については当分の間採択しません。)	最大2年間	1年間  (継続2年目・3年目は最大3年間)
<b>助成対象活動</b>	●新規性のある環境保全活動 ●活動の準備・基盤作りを行う活動 等	●多様な主体との連携・協働を通じて、環境保全活動が発展するための仕組づくり等に取り組む活動 ●調査や普及啓発など既存の環境保全活動をベースに、将来の社会的インパクトの創出に寄与する活動 ●国際会議を機に国内での取組の促進を行う活動 等	●気候変動、生物多様性、循環経済等の政策課題のうち、市民社会としての役割が期待される活動	●地域の社会課題の解決、持続可能な地域づくりのための地域の担い手づくり、仕組づくりのための活動	●環境保全に資する活動 ●同種の環境保全活動を持続的に続けることを目指す活動 ●様々な主体と連携し、その後の発展を目指す活動	●環境保全に資する活動 ●団体にとって、新しい課題、分野、手法に取り組もうとする活動	●新たな価値や制度を創造しようとする環境保全活動	●様々な団体が連携・協働することで、環境課題解決のため連携基盤を確立し、取り組む環境保全活動	●地域循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業、様々な関係者と連携・協働して、環境・社会・経済の統合的課題解決を目指す活動について、その準備・基盤づくりを行う活動	●清掃活動など、水辺の環境保全活動
<b>助成対象団体</b>	●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●プロジェクトの代表団体 ●助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること	●助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること	●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること ●直近3年間には始める助成を受けた団体または、過去に地球環境基金の助成を受けたことがない団体であること	●助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること ●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●主たる事務所を日本国内に有していること ●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●事務局となる団体は、主たる事務所を日本国内に有していること ●事務局となる団体は、助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	●助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること
<b>要望可能額 (※)</b>	50万円～200万円 (イ・ロ・ハ案件)	200万円～600万円 (イ・ロ・ハ案件)	800万円～1,200万円 (1年目は200万円～800万円) (ハ案件)	800万円～1,200万円 (1年目は200万円～800万円) (ハ案件)	50万円～300万円 (イ・ロ・ハ案件)	200万円～800万円 (イ案件) 200万円～600万円 (ロ・ハ案件)	600万円～1,200万円 (イ・ハ案件)	200万円～800万円 (イ・ハ案件)	50万円～200万円 (ハ案件)	継続分を含む寄付総額の範囲内 ※2024年度実績総額1,230万円 (交付決定額)(ハ案件)
<b>若手プロジェクトリーダー</b>	×	×	×	×	×	対象	対象	対象	×	×

※要望可能額は応募時に要望団体が提出する要望金額のため、内定額や内定後の交付決定額が要望可能額の下限を下回る可能性があります。